

報

商工業者の皆様、業界発展
の爲につけて函館商工会議所
の会員になりましょう



【写真説明】 カバノフ副総裁、シラヤエフ貿易局長と加藤会頭、田中副会頭、阿部議員などの代表による第2次貿易交渉調印式（於モスクワ、セントルース会館）

対ソ貿易交渉成功！

加藤会頭一行帰函す

全ソ消費協同組合中央連
合会と貿易交渉のため、去
る一月下旬にソ連に派遣
された加藤会頭一行は、前
日、ソ連政府代表と貿易
協定の調印式を行った。こ
の協定は、ソ連からの輸入
品に、輸入税の減免が認め
られ、輸出品に、輸出税の
減免が認められる。これは、
対ソ貿易の発展に大きく
貢献するものと考えられて
いる。加藤会頭一行は、こ
の調印式後、モスクワを
出発し、ソ連各地を視察し
、五月二十日、函館に帰
国した。この視察を通じて、
ソ連の経済状況や貿易手
続について、貴重な情報を
得たと見られる。

事業計画並に収支予算

議員総会で承認さる

本商工会議所第十回臨時議員総会は、四月二十五日午後一時から本所
に於て開かれ、加藤会頭、田中副会頭、阿部議員などの代表による
第2次貿易交渉調印式が行われた。この調印式は、対ソ貿易の発展に
大きく貢献するものと考えられている。加藤会頭一行は、この調印
式後、モスクワを出発し、ソ連各地を視察し、五月二十日、函館に
帰国した。この視察を通じて、ソ連の経済状況や貿易手続について、
貴重な情報を得たと見られる。



国民金融公庫の
今後の運営方針

佐々木 勝 運

国民金融公庫の今後の運営方針について、佐々木勝運氏が述べている。彼は、公庫の役割は、民間金融機関がカバーできない分野に資金を提供することにあると述べている。特に、中小企業や地方自治体の資金需要に重点を置くべきだと主張している。また、公庫の運営は、透明性と信頼性を確保することが重要であると強調している。今後の運営方針として、資金の供給を拡大し、利子の引き下げを行い、中小企業や地方自治体の発展に貢献していく方針を示している。

函館小賣物価調査表

品名	単位	当月	前月	前年
米(白米)	100kg	105.3	+1.3	
大豆	100kg	97.7	+2.5	
小麦	100kg	102.4		
とうもろこし	100kg	84	106.3	
粟	100kg	68	84.0	
雑穀	100kg	79	96.9	
豆類	100kg	74	96.7	
野菜類	100kg	55	100.0	
果物類	100kg	50	101.9	
畜産品	100kg	10	125.0	
水産品	100kg	8	114.3	
調味料	100kg	73.6	+10.2	
加工食品	100kg	107.3	-1.0	
嗜好品	100kg	96.2		
日用品	100kg	124.5	+15.7	
衣料品	100kg	110.1		
建築材料	100kg	150.0		
燃料	100kg	119.5		
雑品	100kg	102.8		

昭和36年1月15日現在

品名	単位	当月	前月	前年
米(白米)	100kg	105.3	+1.3	
大豆	100kg	97.7	+2.5	
小麦	100kg	102.4		
とうもろこし	100kg	84	106.3	
粟	100kg	68	84.0	
雑穀	100kg	79	96.9	
豆類	100kg	74	96.7	
野菜類	100kg	55	100.0	
果物類	100kg	50	101.9	
畜産品	100kg	10	125.0	
水産品	100kg	8	114.3	
調味料	100kg	73.6	+10.2	
加工食品	100kg	107.3	-1.0	
嗜好品	100kg	96.2		
日用品	100kg	124.5	+15.7	
衣料品	100kg	110.1		
建築材料	100kg	150.0		
燃料	100kg	119.5		
雑品	100kg	102.8		

品名	単位	当月	前月	前年
米(白米)	100kg	105.3	+1.3	
大豆	100kg	97.7	+2.5	
小麦	100kg	102.4		
とうもろこし	100kg	84	106.3	
粟	100kg	68	84.0	
雑穀	100kg	79	96.9	
豆類	100kg	74	96.7	
野菜類	100kg	55	100.0	
果物類	100kg	50	101.9	
畜産品	100kg	10	125.0	
水産品	100kg	8	114.3	
調味料	100kg	73.6	+10.2	
加工食品	100kg	107.3	-1.0	
嗜好品	100kg	96.2		
日用品	100kg	124.5	+15.7	
衣料品	100kg	110.1		
建築材料	100kg	150.0		
燃料	100kg	119.5		
雑品	100kg	102.8		

デザイン講座 (2)

包装紙

[illegible]

本商工會議所、市、市館
親光物産協會共催の第Ⅷ回
去る四月良日やげ品推選會が
所附ホールで開かれた。

①菓子、②水産、③農畜産
食品、④工芸品の部門に
分かれ、風味、保存性、デ
ザイン、包装、都度性など
を審査して、推選し、マータ
をもつて販売しようとする

市長賞、市館賞、親光物産に
は協会長賞獎勵品が与えられ
た。受賞商品名には受賞商
社名がたっておりである。

トランプスト人形
(スエヒロ工芸)
桂姿流
(秋渡辺商店)
煙夾自慢手
物名目授手
ドブル
(秋渡辺商店)
金頭賞
(秋渡辺商店)
尺二刀彫頭額
(荒城初治)
いかづち
(秋渡辺商店)
紅紐子三賞

ベンゼント
(坂田鶴木)
サライミカ
(トキワ食品)
奨励賞
シェーカー抱き
（大）
壁掛坐り顔
銅影ハンガ
（大）
とうもろこし
（大）
煙夾
（紅）
香昆羊芋菜
（紅）
雪景
（紅）
北海道パ
（大）
名所啓略
（大）
三沢菓子工場
（大）
真第一
（大）
紅親子柏貴
（大）
コタン
（大）
アイヌ自慢
（大）
紅紐子三賞
（大）

第八回函館優良土產品

推奨会開催す



写真説明 : 優良土産品の推奨審査会

中小企業退職金

共済制度について

の物と、その喜びは事業繁栄の象徴である。

捨金は、若い優秀な従業員に求めるところに御座る。従業員は、いいじゃないか、又従業員を落したつげ、常態を捨てておられませんか、これを大企業のようになすと思ふが出来る。いいんだと。

そこでこの問題を解決する方法として、中小企業は、大企業に近い退職金制度が国の奨励により、退職金を出して貰ふ。中小企業は、出さず共済会、連合の退職金共済制度を設ける。この制度に加入する。

退職金には、三年以上金をかけた場合は國の金をつけ、又短期間働いても長期継続者が有利になる退職金額を定めています。(別表参照)

安さもあること、

この制度の運営には、小企業退職金共済会に設けられた中小企業年金共済事業協会有限責任会社が、中小企業にふさわしい配分にあたる。退職金は全くなされず、退職金は事業管理として、従業員が、事業を、安全、従業員に、

月数	掛金	200円	300円	500円	800円	1,000円
24月(2年)		4,800	7,200	12,000	19,200	24,000
35月(3年)		7,580	11,180	18,380	29,180	35,380
48月(4年)		10,880	16,020	25,340	41,920	52,140
60月(5年)		14,590	21,520	35,380	56,170	70,020
84月(7年)		22,790	33,620	55,280	87,770	109,430
120月(10年)		40,460	53,930	95,510	150,380	188,990
180月(15年)		74,400	107,870	174,810	275,220	342,160
240月(20年)		117,560	170,450	276,250	434,930	540,760
300月(25年)		175,330	254,230	412,030	648,730	805,530
360月(30年)		252,670	336,370	593,770	934,870	1,162,270

...

小規模事業

事業実績

函館空港
開港式

から引續いて相生町五島軒の第一種空港に計画を檢討してゐる。

10

10

昭和36年5月20日	(2)	調査報告書
調査報告書の調査及び金 業経済関係法及び企 業経営に関する調査研究 、各調査機関との連絡 及び協定 5. 道南地方総合開発及 び産業振興整備に關する事 項の調査研究及び其の実施 促進 (1) 道南地方総合開発計 劃樹立及び其の整備に關 する推進 (2) 工業用地の確保に關 する根本的調査研究 (3) 電力、燃料その他エ ネルギー調査研究 (4) 産業道路、空港、港 灣、鉄道、貨物自動車、汽 車等諸施設の整備拡充の促 進 (7) 工場跡地の綜合計画 とその優遇措置の研究並に 促進 (8) 道南市内飛躍的發展 を推進する都市計画及 び産業開発の総合的調査研 究 6. 一般商工業の振興に 關する事項 (1) 商賈の確立及び内外 市場の開拓 イ、見本市の開催 ロ、各種経済視察及び取 引金の誘致 (2) 商品取引の簡便化 (3) 商工業界に対する説明 及び鑑定 (4) 経営改善及び商工接 衝対策 イ、経営、生産、事務 又は人事管理其他事務 合理化に関する指導又は 研究會、講習会或は研 究會、講習会設置の奨励 ロ、店員学校の開校其他 従業員の職業訓練の実 施、発明の普及及び發明 実施の補助 ニ、珠寶、時計、計算尺 等の製造技術の検定試 驗及び製品技術の検定試 驗、包裝、宣伝、販賣 店、販賣所、寄附所 の開設其他販賣制度 の調査研究	(3) 各調査機関及び企 業の開催 (4) 経済功勞者及び優良 商店従業員の表彰 (5) 商業活動の適正化に 關する調査 (1) 商取引の紛争に關す る解決、調停及び仲裁 (2) 産業教育の振興及び 助成 (3) 各種コンパールの実 施 (4) 中小企業団地に關す る調査研究 (5) 生産設備近代化に關 する調査研究 (6) 生産性向上其他他種 當合理化に關する研究指導 (7) 新規企業の育成 (8) 新規企業の試験研究 間の整備拡充強化 (9) 地区内重要産業の振 興促進 (10) 新規學業者其他の 福利増進の促進 (11) 産業災害の防止運動 の推進 7. 水産關係の振興に關 する事項 (1) 北洋出漁受入体制の 整備強化 (2) 水產加工及び製品の 向上に対する指導獎勵 (3) 水產物買取市場の振 興及び整備促進 (4) 漁業の調査指導体制 の強靱な推進 (5) 貿易の振興に關する 事項 (1) 海濱市場開設の調査 研究 (2) 輸出入物資市場の調 査研究 (3) 貿易、為替及び関稅 等諸制度に関する調査研究 (4) 貿易關係資料の蒐集 及び整理促進 (5) 海外商取引の紹介お よび促進 (6) 貿易に關する証明 及び誘導 (7) 海濱貿易物の船舶の誘 導及び内外貿易品の出 入 (8) 内外航路の新設促進 (9) 新輸出商品の招攷 (10) 對貿易員其他他請外 國貿易員の開拓 (11) 貿易実態の調査研究	(1) 觀光資源 及び観光開發 (2) 觀光開發 合的諸施設の整 進 (3) 道南新觀 調查研究及び宣 伝普及其他 (4) 觀光光景 光客の誘致 (5) 外國觀光客 の整備促進 (6) 優良土産品 10. 小規模事業 に關する事項 本年は特に中 談所(小企業相 機諮詢)を充実し て回答指導の相 互に回す旨、中小企 業に努める。 (1) 管理、理、金融 労働管理其他經 営に対する指導相談並に 講演會又は研究會等 の開催、店舗及び工場 訪問による指導 (2) 地域指導 (3) 特殊業務別中 業の小規模事業 の経営實地調査 (4) 共同施設、共同 施設に対する研究 指導 指那 中小企業公報 昭和三十六年度から、 中小企業法提供によつて新 しい企画期間であること を以て、本「公報」と題し た。北道道長を通じて毎月 日二十時四十分至十五分 間、中小企業者は各々區 分の指導、事例には各種渠 の内容を記載、効果等の特 性を示す。

科目	總括 36年度予算額	一般會計 予算額	特別會計 法定台帳予算	特別會計 商工技術予算	特別會計 相該所予算	總括 35年度決算見込	比較増減 (△)	總括 35年度予算	比較増減 (△)
1. 会費	8,597,000	8,597,000							
2. 特別会費	2,490,000	2,490,000							
3. 過年度会費	10,000	10,000							
4. 負担金	1,704,000		1,704,000			7,338,000	1,259,000	7,558,000	1,039,000
5. 過年度負担金	6,000					16,000	△ 6,000	5,000	50,000
6. 補助金	3,900,000		6,000			1,704,000	0	1,497,600	5,000
7. 檢定料	1,664,000					6,000	0	6,000	0
8. 使用料・手数料	505,000	505,000		1,664,000	3,900,000	2,405,590	1,494,410	1,680,000	2,220,000
9. 雑収・入	100,000	100,000				1,612,000	52,000	1,310,000	354,000
10. 借入金	0	0				505,000	0	487,000	18,000
11. 繰越金	500,000	500,000				340,000	△ 240,000	130,000	△ 30,000
計	19,476,000	12,202,000	1,710,000	1,664,000	3,900,000	286,651	213,399	50,000	450,000
						16,653,241	2,822,759	15,163,600	4,312,400

収入の

支
出
の
部

科目	總括 36年度予算額		一般會計 予算額	特別會計 法定台帳予算額	特別會計 商工技術予算額	特別會計 相談所予算額	總括 35年度決算見込		比較増減 (△)	總括 35年度予算		比較増減 (△)
1. 給与費	8,828,000	4,953,400										
(1) 俸給	5,958,000	3,331,900	1,162,100	269,700	2,442,800	6,850,000	1,978,000	7,062,600	1,765,400			
(2) 諸手当	1,032,900	577,300	789,600	198,500	1,638,000	4,560,650	1,397,350	4,680,000	1,278,000			
(3) 賞与	1,837,100	1,044,200	129,000	26,900	299,700	968,550	64,350	939,600	93,300			
2. 福利厚生費	416,700	227,700	60,700	44,300	505,100	1,320,800	516,300	1,443,000	394,100			
3. 旅費	285,000	285,000		13,000	115,300	350,000	66,700	361,400	55,300			
(1) 旅費	228,600	228,600				276,000	9,000	261,000	24,000			
(2) 交通費	56,400	56,400				226,000	2,600	198,000	30,600			
4. 所費	925,400	925,400				50,000	6,400	63,000	△ 6,600			
(1) 通信費	187,000	187,000				1,222,100	△ 296,700	1,143,800	△ 218,400			
(2) 消耗品費	84,000	84,000				215,300	△ 28,300	240,000	△ 53,000			
(3) 図書費	112,000	112,000				110,000	△ 26,000	132,000	△ 48,000			
(4) 印刷費	48,000	48,000				120,000	△ 8,000	120,000	△ 8,000			
(5) 光熱費	237,600	237,600				30,000	18,000	67,000	△ 19,000			
(6) 備品費	10,000	10,000				290,000	△ 52,400	288,000	△ 50,400			
(7) 保険料	24,900	24,900				110,000	△ 100,000	30,000	△ 20,000			
(8) 借地料	81,900	81,900				24,900	0	24,900	0			
(9) 修繕費	140,000	140,000				81,900	0	81,900	0			
会議費	105,000	105,000				240,000	△ 100,000	160,000	△ 20,000			
事業費	4,067,900	994,000	487,200	1,381,300	1,205,400	160,000	△ 55,000	165,000	△ 60,000			
交際費	345,000	345,000				3,516,200	551,700	2,932,000	1,135,900			
公課分担金	401,600	401,600				370,000	△ 25,000	280,000	65,000			
交付金	1,144,000	1,144,000				502,500	△ 100,900	363,900	37,700			
法定台帳関係費	960,000	960,000				782,594	361,406	500,000	△ 44,000			
退職年金繰入金	496,500	360,000				960,000	0	993,600	△ 33,600			
選挙費	250,000	250,000			136,500	746,100	△ 249,600	700,000	△ 203,500			
雑費	211,900	211,900				0	250,000	0	250,000			
予備費	1,039,000	1,039,000				350,000	△ 138,100	350,000	△ 138,100			
計	19,476,000	12,202,000	1,710,000	1,664,000	3,900,000	567,747	471,253	50,300	988,700			
						16,653,241	2,822,759	15,163,600	4,312,400			

支出の部

工會議所経費収支予算

一般会計・特別会計

一般會計・特別會計